

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 名古屋東急ホテル
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 三好 親
幹事 伊藤 健文
広報・会報委員長 吉田 玄

No. 1 2

地域を育み、大陸をつなぐ

BUILDING COMMUNITIES
BRIDGING CONTINENTS

2010~2011年度 RI会長 レイ・クリンギンスミス

今日の例会

第1334回 平成22年10月5日(火)
職業奉仕月間 優良従業員表彰

先週の例会

第1333回 平成22年9月27日(月)晴
ガバナー公式訪問

会長・幹事懇談会 11:30~12:20

例会

- ◆我等の生業
- ◆ビジター紹介

第2760地区	田嶋好博ガバナー
第2760地区	水野吉紹地区幹事
- ◆ビジター数(9/28) 68名
- ◆出席報告

会員	43(38)名	出席	26名
出席率	68.42%		
前々回	9/14(修正出席率)94.74%		

柳沢名古屋東RC会長挨拶



本日は、田嶋好博ガバナー、水野吉紹地区幹事をお迎えしての千種・昭和・東3クラブ合同のガバナー公式訪問例会でございます。

大勢のロータリアンのみなさまと共に、当例会が開かれることをお慶び申し上げます。

また、田嶋ガバナー、水野幹事様には公式訪問大変ご苦労様です。いろいろご指導をいただきながら、本日の例会を務めてまいりたいと思っています。

先ほどまでガバナーを囲んで、3クラブの会長・幹事で懇談会がございましたが、大変和やかな雰囲気の中で終わったことをまずもってご報告申し上げます。

また本日の会場設営から運営まで、ホストクラブを務めていただきました、昭和クラブの乃一会長様、その他会員のみなさま本当にありがとうございました。感謝申

申し上げます。

本年度、名古屋東クラブは会長方針として「ロータリーをもっと楽しもう」という言葉を掲げています。

ロータリーの素晴らしいところは職業の違いや年齢の違いを乗り越えた会話が集い、親睦を図り、それぞれの奉仕活動を共にできる場所だと思います。

ちなみに、私ども東クラブでは、最高齢の会員と最年少の会員は、実に68歳の年齢差がございます。ベテランの方、中堅の方、あるいは入会して日の浅い方、それぞれの役どころを理解し、協力し合って、クラブ運営に努めています。

ロータリーは奉仕活動と親睦活動が車の両輪、あるいは自動車にたとえて前輪と後輪の関係にあると言われるます。

ロータリー歴の浅い方には、どちらか一方に偏ったりし、形式論ばかりにとらわれてしまい、楽しいはずのクラブライフがかえって負担になってしまうという話を聞いたこともあります。

どうかそのようなことにならないように、どなた様もロータリーの本質を理解していただき、クラブ内の横のつながりをしっかり保っていただき、ロータリーを楽しんでいただきたいと思います。

三好会長挨拶



本日は、親クラブであります東RCと、兄弟クラブであります昭和RCの3クラブ合同にて、田嶋ガバナーをお迎えする事となりました。

ガバナーにおかれましては、大変お忙しい中お越し頂きまして感謝申し上げます。

本当にありがとうございます。

いつもの例会とは少し違う緊張感があり、とても新鮮で素晴らしい雰囲気の中、身の引き締まる思いであります。年に何回かこのような機会(合同例会)がありますが、まさにこのような交流がロータリークラブの心髄かと思っておりますし、私にとりましても大いに勉強になります。

そんな貴重な場をホストクラブとしてご尽力頂きました昭和RCさんに感謝申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

乃一名古屋昭和RC会長挨拶



本日は、田嶋好博ガバナー、水野吉紹地区幹事に公式訪問として、3クラブ合同例会にお越し頂き誠にありがとうございます。

また、東クラブ、千種クラブの皆さんようこそおいでくださいました。

昭和クラブは今年度「笑門来福」をテーマにかかげ「笑い」からクラブを活性化させたいと考えております。

いつも「笑い」と「笑顔」が絶えないクラブ…昭和はそんなクラブを目指して活動しています。

10月には「夢カプセル 2025」という社会奉仕事業を企画・実行中です。この事業は、名古屋で来月開催される「コップ10」に合わせ、次世代に引き継ぐべき自然と共生する地域づくりを目指して、タイムカプセルを川名公園に埋設するというものです。

カプセルに入れるものは子供達の「未来の夢」です。

豊かな自然に恵まれた公園・道路・街並み・生活…そういった“夢”を一枚一枚の絵に托して15年後の未来に再確認してみようというものです。

昭和クラブの活動の一端を紹介させていただきましたが、来期私共は20周年を迎えます。親クラブの皆様方、先輩クラブの皆様方のご指導のおかげでここまで来る事が出来たと感謝いたしております。

今までのお礼に合わせ、今後一層のご指導賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

◆ 講 話 田嶋好博ガバナー



今日は所属クラブと同じ区分で、毎週例会もこのホテルで開催しており、緊張も少しほぐれております。

千種クラブにはガバナー補佐の時代、水野民也さんが亡くなられた後に補佐訪問させて頂きましたが、民也さんの継承を受け継ぎ楽しい雰囲気クラブだったと思いました。特にタイへの国際活動では子供たちの奨学金・学校給食等の奉仕をされ、タイの子供たちからお礼の手紙が来る等、長い年数活動され関心を致しました。

2012～13年度のRI会長に埼玉県八潮ロータリークラブの会員田中作次氏が当選されました。誠にめでたいことであります。RI会長は日本人としては田中さんが3人日だと思いますが、ご活躍を期待しています。

当地区も多数の会員を擁する地区でありながら、従来RI理事を選出していなかったこともあり、それ相当の協力を要請されることになると思います。

今年度のレイ・クリンギンスミスRI会長は、アメリカ人の弁護士で、若い頃ロータリーの奨学試験に合格され3年間南アフリカに留学された学友であります。クリンギンスミスRI会長は「伝統的な慣習の全てを見直し、もっと良い方法があれば、新しい伝統を始めるべきであ

る」とされた上で、RI会長テーマを「地域を育み大陸をつなぐ」と発表されました。

クリンギンスミス会長はテーマについて、今迄のRI会長テーマは、ロータリアンだけに呼び掛けるものであったが、今回はそれ以外の人達にロータリーの目的を説明し、ロータリアンに対しては自分達の活動の意義を再認識して貰うことを目標に作成したと説明されました。

このテーマの「地域を育み」は私達が地域社会の人達と一緒に地域社会がより良くなるよう、より住みよくなるよう協力しようと呼び掛けであり、「大陸をつなぐ」は国際理解と国際協力を努力しようということで、ロータリーに相応しいテーマであり同時に世界に対して呼び掛けるという莫大なテーマであります。

またRI会長の強訴事項は8つとされています。クリンギンスミス会長は特にポリオ撲滅と青少年プログラムの推進を強調したいと説明されています。私は強訴事項をポリオの撲滅と青少年プログラムの推進と平和と紛争の予防・紛争解決以下の6つを人道的奉仕の具体的な例と解釈し、それを人道的プロジェクトの推進で一括りして3つに整理いたしました。

皆様はRIの長期計画について見たり聞いたりされましたでしょうか。RIは一昨年11月の理事会で長期計画を決定し、今年7月1日から実施しています。RIは今後3年から5年はこの長期計画に基づいて運営されます。実は長期計画の「人道的奉仕の重点化と増加」の項にポリオ撲滅、青少年と青年のプログラム、ロータリー財団の6つの重点分野というものがあ、今年度のRI会長の強訴事項はそれと全く重複します。

長期計画を見ますと標語に「超我の奉仕」、中核となる価値観として「奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ」使命に「私たちは、他者に奉仕し、高潔性を推進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進する」とされています。

RIは地区やクラブに対してそれぞれの長期計画の策定を呼び掛けています。

本年4月の規定審議会は、新世代奉仕を四大奉仕に追加して五大奉仕とすることを決定しました。標準ロータリークラブ定款第5条に追加される内容は、指導力養成活動(RYLA)、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加(インターアクト、ローターアクト)、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プロジェクト(青少年交換)であります。1月の国際協議会では新世代のためのロータリークラブの紹介があり、規定審議会では小中学生を対象にしたキッズロータリーの話も出たようですが、日本では難しいと思います。従って、当地区ではRYLA、インターアクト、ローターアクト、青少年交換の4委員会を中心に新世代の活動を展開して行くことになります。

今年は近藤RI理事らの発案でロータリークラブ定款の表現の見直しも始められ、RIの職業奉仕委員会など今年度はさまざまな制度改革が始められる年であります。

私はさまざまな機会でロータリーの基本は会員であり、会員が恒常的に活躍されるクラブだと申し上げて参りましたが、各クラブが歴史と伝統を守り育てると共に奉仕に対するしっかりした方針を確立され、ロータリー夢を実現されるよう祈念いたしております。

◆ニコボックスは次回掲載させていただきます。

次回例会 平成22年10月12日(火) 3階 錦の間
講演 “名古屋少年友の会～設立から40年・少年との関わり”
名古屋少年友の会副理事長 岩井充子様